

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年03月15日

計画の名称	伊賀市における未普及地域の解消計画													
計画の期間	平成28年度 ～ 平成29年度（2年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	伊賀市													
計画の目標	早期に下水道整備を実施することにより、下水道処理人口普及率の向上を推進し、生活排水などの原因による河川や排水路の水質汚濁の進行の防止を図り、「水環境の水質保全」「公衆衛生の向上」「生活環境の改善」を目指すため、下水道全体計画を策定する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		40	A	40	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)		(H29末)
1	伊賀市生活排水処理施設整備計画構想に基づく、伊賀市全域の下水道全体計画の策定を行う。			
	伊賀市下水道全体計画策定率（％）	0%	0%	100%
	下水道全体計画を策定した箇所数（箇所）／下水道全体計画の策定対象箇所数（1箇所）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	管渠（ 污水）	新設	効率的な事業実施のため の基本的な計画検討 1-A- 1	調査検討業務（下水道全体計 画等） 1 式	伊賀市	■	■				40		－	
												小計						40		
											合計						40			

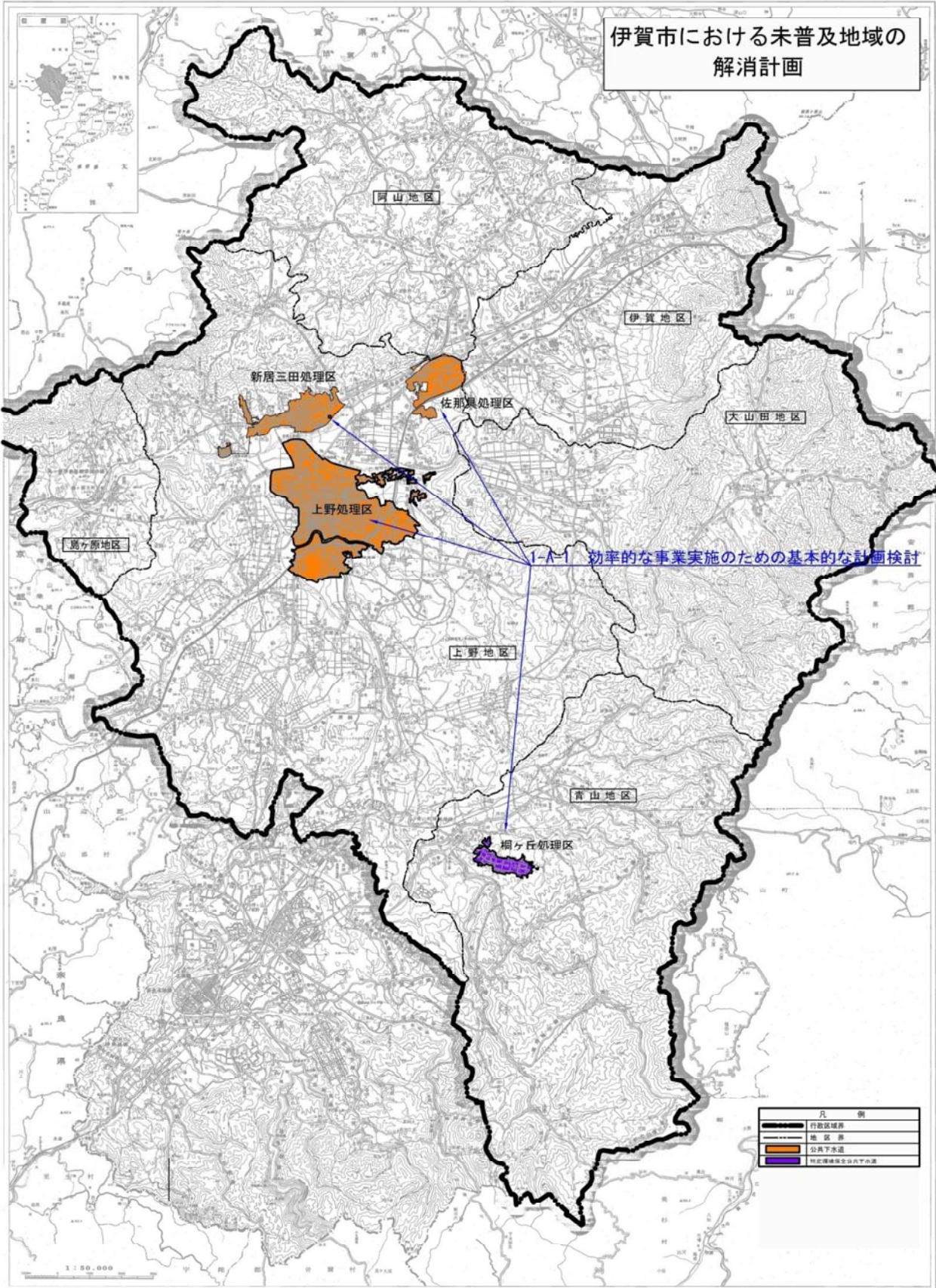
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29			
配分額 (a)	22	8			
計画別流用増△減額 (b)	△4	△5			
交付額 (c=a+b)	18	3			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	18	0			
翌年度繰越額 (f)	0	3			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	1 伊賀市における未普及地域の解消計画		
計画の期間	平成28年度 ～ 平成29年度（2年間）	交付対象	伊賀市



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:伊賀市における未普及地域の解消計画

市町名:伊賀市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)上位計画(三重県生活排水処理アクションプログラム、三重県流域別下水道総合計画)と適合している。	○
2)伊賀市一般廃棄物処理基本計画と適合している。	○
3)各種法令(都市計画法、下水道法等)を遵守している。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量式指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
②事業の効果	
1)目標に対して、一定の事業効果が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	
1)長期的財政計画の見通しが健全と判断される。	○
2)関係機関との調整がなされ、事業の実現性が高い。	○